

令和4年第3回明和町議会定例会一般質問事項

9月8日

1 8番 齋藤 一夫 議員

1. 学力テストについて

- (1) 本町の全国学力・学習状況調査の結果は（県平均としては全国を上回っているが、県平均と比較して本町の状況は）
- (2) コロナによる学力への影響は（コロナ禍による学力の低下が叫ばれているが、本町の児童生徒への影響は）
- (3) ICTの活用による学力への効果は（GIGAスクールの効果が学力テストに出ているか）

2. コロナ対応について

- (1) 本町のこれまでのワクチン接種状況は（1・2回目、3回目、4回目の年代別接種率）
- (2) 変異株への対応として各種イベントへの対応は（感染対策の強化や周知徹底の状況は）

3. 農地中間管理機構について

- (1) 利用状況の現状は（成約状況の動向は）
- (2) 今後の利用の促進と成約への対策は（貸付希望者と耕作希望者のバランスの調整と利用促進の対策は）

2 4番 川島 吉男 議員

1. 災害対策について

全国各地で大規模な自然災害が発生している。本町における災害対策について伺う。

(1) 町の防災体制について

災害対策本部は、どのような体制になっているのか。様々な情報や問い合わせにはどのように対応するのか。

(2) 避難場所の開設と運営について

①地震時と洪水時の施設数と収容人数は。

②今後、川俣駅西口のホテルや東部工業団地の企業等とも災害協定を結び、避難場所として指定すると聞いている。町職員数は増やせないと思うが、どのような体制と運営方法を考えているのか。

(3) 防災訓練について

災害に備えるため、どのように職員を育成し、町の防災力を高めようとしているのか。また、自主防災組織や町民と連携した訓練を実施する考えはあるか。

(4) 自主防災組織の育成について

①本年度「自主防災組織強化育成補助金」が予算化されたが、各地区の自主防災組織の活動状況はどうか。

②この補助金は、来年度以降も継続するのか。また、補助を増額する考えはあるか。

3 2番 早川 元久 議員

1. 移住定住対策について

長く空き家、空き地だったところへの転入者が複数いる。住みよいまちづくりとして、町での対策について問う。

(1) 空き家、空き地を購入して新たに家を建てた人の推移は。

(2) 町のホームページなどを見ての転入希望者の問い合わせの状況は。

(3) 出産祝金、Mターン促進奨励金の増額の計画は。

(4) 今後の町での対策は。

2. 駅周辺の開発について

メディカルセンタービルが開業し、駅南の踏切の拡幅も計画されているが、今後の開発について問う。

- (1) 駅西に予定されているホテル及び避難所の収容人数は。
- (2) ホテルでの避難所はスマホなどでインターネットにアクセスできるのか。
- (3) ホテルでの温泉や食事など、宿泊しない人が利用できる施設は。
- (4) 駅前にコンビニ、飲食店の誘致は。

3. 工業団地について

東北道東の工業団地の造成、新たに大輪地区での工業団地も予定されている。町での計画について問う。

- (1) 大輪地区での工業団地計画で地権者アンケートが実施されたが、対象者は何名か。また反対者等はいたか。
- (2) 東北道東の工業団地、大輪地区の工業団地への企業等からの要望、問い合わせ状況は。
- (3) 大輪地区の工業団地の工事開始、完成時期は。
- (4) 東北道東の工業団地、大輪地区の工業団地に伴い、新たに公園はできるのか。
- (5) 東北道東の工業団地、大輪地区の工業団地以降の新たな工業団地の計画は。